



芭蕉、清風 歴史資料館 特別展④7

尾花沢雅楽展



尾花沢にお正月を告げる厳かな音色の尾花沢雅楽は、市指定の無形民俗文化財第一号になっています。江戸時代に京都で雅楽を学んだ尾花沢の商人が伝えたといわれ、「念通寺雅楽」として代々守られてきました。

一般的な雅楽は、三管、三鼓・両弦の八種類を中心に演奏されますが、尾花沢雅楽は、両弦は使用されずに三管・三鼓で構成されています。

北前船が運んだ京の雅『尾花沢雅楽』の歴史や魅力に触れてみてはいかがでしょうか。

令和元年
展示期間 **10月24日(木)～11月19日(水)**

演奏日時 **11月3日(日) 午後3時より**
尾花沢市民文化祭参加事業

雅楽器ご紹介

尾花沢雅楽で使用する雅楽器の一部をご紹介します



17本の竹の管でできています。拭いたり吸ったりして音を出します。



棒の先に丸い水牛の角のついたばちで鳴らします。

入館料
大人210円 / 学生100円
中学生以下無料
※11月3日は入館無料

開館時間
午前9時30分～午後4時30分

休館日
水曜日
(祝日の場合は翌日の木曜日)



当館となり無料の駐車場をご利用ください。

平成30年度認定
山寺が支えた紅花文化
日本遺産とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもので、当館が関係する「山寺が支えた紅花文化」が平成30年度「日本遺産 (Japan Heritage)」に認定されました。

芭蕉、清風 歴史資料館

〒999-4227 山形県尾花沢市中町5番36号 / 電話・FAX: 0237-22-0104
<http://www.city.obanazawa.yamagata.jp/2251.html>

